

＜鏡山散策報告＞ 里山ハイキング同好会

2026・5・26実施

31期 高山雅史

鏡山は「三井アウトレットパーク滋賀竜王」の後ろの山（標高384.8m）で、手軽なハイキングコースです。鏡山山頂には三角点があり別に竜王山（384.57m）にも標識がありますが、同じ山で少し紛らわしいです。

スタートはアウトレットパークの少し南の山側に登山口（標識）からです。

最初砂地の凹凸を越えて砂利道に入ります。山道の両側の新緑と沢に沿ってせせらぎの音を聞きながら貯水池の鳴谷池に着きました。

広々とした眺めの良いため池です。東屋で一服です。鏡山山中の最も大きい池で、時期により増水して池の前にある東屋のベンチまで水没、この時は山側のう回路を使います。今回は水量は普通でで正規の池に沿った道を歩きました。少し先で道は分岐して左は大回りで谷川を5～6回渡り奥鳴谷池から鏡山山頂へ。今日は右のポピュラーなルートで頂上へ。

少し行くと丸い敷石のケンケン跳びの道を登ります。両側の新緑とモチツツジの花をを楽しみながら快晴の上、以外に涼しい風があり、初夏の気持ちのいい山道を登ります。道は丸太の階段に続いて、「散策道」の標識が出てきました。途中に2か所雲冠寺跡の説明版がありました。

雲冠寺は諸説ありますが、天台宗の山岳寺院で598年聖徳太子が創建と言われています。1571年織田氏の兵火で全焼し、以後再建されませんでした。現在は室町時代の摩崖仏（地藏三尊像）が路傍に残っていました。丸太階段を登り切って左に少し行ったところが竜王山山頂上でした。展望はありませんが広場になっており日陰でベンチもあったのでここで昼食、コーヒタイムとなりました。

昼食後ここから5～6分歩いて三角点のある鏡山頂上に着きました。南側に竜王町の展望が開けています。快い山頂です。

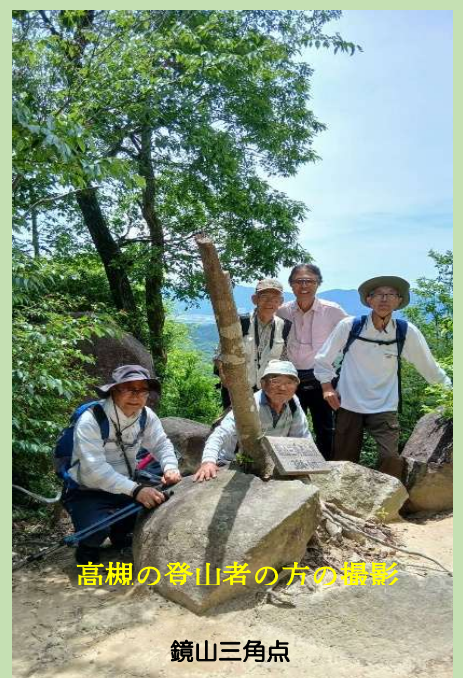
下山は元の道を鳴谷池まで下り、池から少し下ったところを左折して、団地のある希望ヶ丘リッチランドに向かいます。谷川に沿った平坦な道で、途中に木道があり、7月頃にはサギソウの花が見られる気持ちのよい道です。バス停前の公園で一休みして楽しい気分のまま帰路につきました。



鳴谷池



モチツツ



高槻の登山者の方の撮影

鏡山三角点



山田さん おつかれ



待ってくれ〜



三尊石仏



ゴリラの顔



鳴谷池の栈橋で

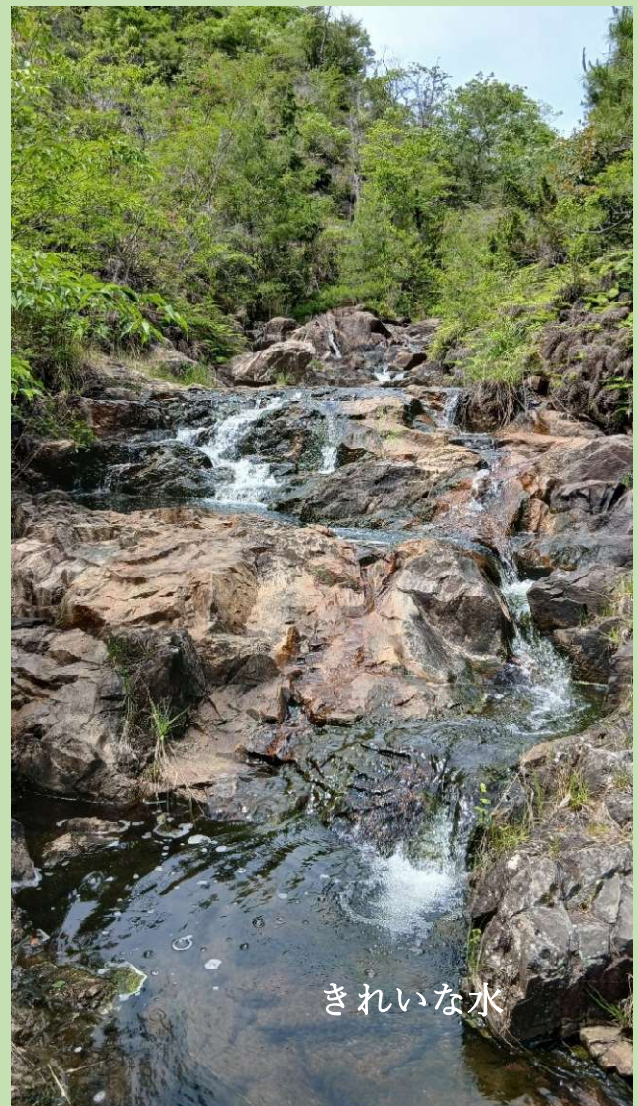




遠くに見えるのは湖南市



雲冠寺跡 石垣



きれいな水

